

式 辞

弥生三月、桜のつばみも膨らみはじめ、希望に満ちあふれる季節となりました。本日ここに、保護者の皆様をはじめ、新庄北小学校を支えていただいている多数のご来賓の皆様ご臨席のもと、令和六年度第四十八回卒業証書授与式を行うことができずことは誠に喜ばしく、高壇から甚だ恐縮ではございますが、衷心より厚く御礼を申し上げます。

今、ここに在る四十七名のみなさんに卒業証書を授与いたしました。改めてご卒業おめでとうございませす。みなさんの門出を心よりお祝いいたいませす。

さて、ここに小学校の卒業証書が一枚あります。私の卒業証書です。みなさんと同じ新庄北小学校昭和五十七年度第六回の卒業生です。卒業証書の番号は三三八号です。みなさんの番号は二〇四九号から二〇九五号です。みなさんも私も本校を卒業した二〇九五名の卒業生の中の一

人です。私もみなさんと同じこの校舎で勉強をし、みなさんと同じこの運動場で運動し、みなさんと同じこの体育館で卒業式に出席しました。みなさんと同じように、この小学校で学び過ごしました。

しかし、みなさんと大きく違うところが一つあります。それは、今から五年前、二〇二〇年の三月に学校が休校しました。みなさんも覚えているとは思いますが、新型コロナウイルスの脅威が日本を襲いました。三月だけではなく、四月、五月と学校が止まりました。みなさんが一年生の終わりから二年生になった時です。

六月から学校が再開されるも、最初は児童数を制限しての分散登校。マスクの着用。常時換気。消毒の徹底。机は一人一人離して前向き。給食は黙食。部団登下校は距離をあけるために傘差し登下校。プール水泳の中止。グループ学習の禁止や制限。大きな声を出すことや歌うことはしない。運動会の人数制限。マラソン大会の中止。授業参観の中止など、当たり前前の日常が当たり前ではなくなりました。それが二年生、三年生、四年生

の五月の連休まで続きました。

みなさんが一年生の終わり頃、ようやく先生や友達の名前も覚えてきて、少しずつ小学校生活に慣れてきた頃だったと思います。さあ、これから友達と思いつきり活動できる二年生、三年生の二年間と四年生の一ヶ月の長い間、グループ学習や学校行事など、学校でしかできない体験的な学習や活動、出前授業などが禁止や制限をされませんでした。私の小学校時代では考えられなかったことが起き、そのことを思い出すと本当に心が痛みます。

私は教頭として三年前に本校に来ました。みなさんが四年生になる時です。みなさんとの思い出で印象に残っているのは、みなさんが五年生の時、ともに過ごした野外活動です。ゲスト・ティーチャーに来ていただき、みんなが楽しめて且つ感動的なキャンプファイヤーを進行していただきました。私は出し物として、「YMCA」の踊りを教えて、みんなと踊り歌いました。宿舎の中学生がベランダに出て見に来るぐらい盛り上がったことを覚えています。また、途中から雨が降ってきましたが中止するのではなく、部屋に入ってキャンドルファイヤーに切り替えて、みなさんはキャンプファイヤー

ーとキャンドルファイヤーの両方を体験することができました。

また、私が校長になったこの一年。「やり抜く力」「自制心」「他者への思いやり」などの非認知能力を高めると言われる体験学習や活動、人との出会いがある出前授業を、ここにいる先生方はたくさん取り入れてくださいました。また、協調性やコミュニケーション能力などが身に付くと言われる幼稚園との交流も増やしてくださいました。コロナ禍の時では考えられなかった学習や活動です。

そして、本日の卒業式。人数制限や時間短縮などはありません。たくさんの方の保護者の皆様、地域の皆様、来賓の皆様に見守られ、そして後ろにいる在校生とともに、コロナ禍の困難を乗り越えてきた卒業生をみんなでお祝いできることを本当に嬉しく思うと同時に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、この体育館のこの舞台で、私がこの卒業証書をいただいた時と同じように、四十二年後、み

なさんに卒業証書を、今度は私がわたすことができたことに対し、校長として、そして卒業生として、みなさんにはこの学校を卒業したことに誇りをもつてほしいと思います。そして、自信をもつて、中学校生活に臨んでほしいと思います。

ここに一冊の中学校のアルバムがあります。私
が新庄中学校を卒業した時にいただいたアルバム
です。私のアルバムの写真を見ると、中学校時代の
思い出がよみがえってきます。ただいつ見ても思い
出は変わりません。何回見ても変わりません。今
から変えることもできません。

しかし、みなさんの中学校のアルバムは今、今日
の葛城山や二上山と同じように真っ白です。どん
なアルバムを作るのかは自分次第です。

私はバスケットボール部に入り、「試合でシュート
をたくさん決めたい」という一心で、朝早く登校
して、シュート練習。全体練習が終わってからもシ
ュート練習に明け暮れました。中学二年生の六
月にチームのキャプテンになり、中学三年生では
北葛城郡で優勝し県大会に進出し、奈良県三位
になりました。しかし、奈良県二位までしか奈良

県代表として近畿大会にいけませんでした。このアルバムにはその時のチームの集合写真が載っています。その写真を見ると、中学校時代に頑張ったこと、近畿大会に行けなかつた悔しさを思い出します。

みなさんには、まずは自分の可能性を信じて、夢や目標を持ち続けて欲しいと思います。そして、少しでもその夢や目標に近付けるように、今の自分に足りないもの、身に付けなければならぬことを整理してください。そして、自分に身に付けられるように方法を考え計画を立て、毎日コツコツと続けられる努力を実行してください。うまくいかなければ、なぜ、うまくいかなかったのか原因を分析して、方法や計画を練り直して、もう一度チャレンジしてみてください。その努力を繰り返して、みなさんの真っ白なアルバムを一ページ、一ページ時間を大切にかけてえのない自分の思い出を作ってください。と思っています。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。教職員一同、心より

お祝い申し上げます。

小学校六年間、多くの喜びとともに、ご苦勞やご心配があつたことと思いますが、今、お子様の成長された立派な姿をご覧になり、慶びもひとしおのことと拝察いたします。こうして、卒業の日が迎えることができましたのも、保護者の皆様の学校に対するご理解と温かいご支援の賜です。本当にありがとうございますございました。心より御礼申し上げます。

最後に、新たな一歩を歩み出そうとする卒業生のみなさん、みなさんの輝かしい未来と限りない可能性を祈念して式辞といたします。

令和七年三月十九日

葛城市立新庄北小学校

校長 中川 純一